

第37回

全国なぎさ シンポジウム in 東京

未来へのバトンパス
～人と海をつなぐ東京のなぎさ～

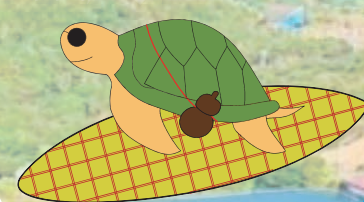
人と海により良い関係を築くため、
人と海の接点である「なぎさ」をテーマに意見交換し、
その役割と大切さを再認識することを目的として開催します。

NAGISA SYMPOSIUM in TOKYO



いるるん
(東京都海岸事業
マスコットキャラクター)

かめめ
(東京都海岸事業
マスコットキャラクター)



なぎさシンポジウムにご来場の皆様に
葛西臨海水族園の無料入園券を贈呈

先着500名様に抽選券配布！
シンポジウム終了後、抽選で5名様に
開催記念品プレゼント！

2025年
10月8日水 (開場12:00)
13:30~17:30

会場 北とぴあ シンポジウム：さくらホール(2F)
パネル展：さくらホールホワイエ(2F)
(東京都北区王子1丁目11-1)

参加方法 事前の申込みは不要です。
当日12時から受付を行いますので、皆様お誘い合わせの上お気軽に
ご来場ください。
※ご参加は先着順とさせていただきます。定員を超えた場合は、ご来場を
お断りさせていただきます。オンライン配信も同時開催(定員なし)

入場無料
定員**900**名

オンラインで同時配信

オンライン配信は詳細決定後、ホームページにてお知らせ
いたします。右の二次元コードを読み取りご確認ください。

※掲載内容は今後変更となる可能性があります。
ホームページで最新情報をご確認ください。



主催：東京都

東京都 海岸事業

検索

後援：国土交通省、農林水産省、環境省、文化庁、観光庁、(公財)河川財団、(一社)全国海岸協会

特別講演

『海岸保全と海岸利用
(海岸をまもることと楽しむこと)』



中央大学研究開発機構教授
石川 仁憲 氏
(いしかわ としのり)

『さかなクンのギョギョッと
びっくりお魚教室』

～伊豆・小笠原諸島の海からのメッセージ～



東京海洋大学客員教授
さかなクン 氏

基調講演

『気候変動時代の海岸の防護・
利用・環境について』



国土交通省
水管理・国土保全局
海岸室長
多田 直人 氏
(ただ なおと)

子ども発表プログラム

- ①新島村立新島小学校
『新島の価値を再/彩発見し、防護・利用・環境の
観点からの海岸の未来を考える』
- ②新島村立式根島小学校
『身近にある日本一の海を「防護・利用・環境」の
観点から、式根島の海岸の未来について考える』
- ③八丈町立三原小学校
『自分たちの身近にある海洋ごみ問題を通して、
八丈島の海の未来を考える』
- ④都立大島海洋国際高等学校
『地元ダイバーとの協働によるアカシメクサの
来遊実態調査とAI予測の試み』

パネル展

海岸事業や伊豆・小笠原諸島の観光情報、なぎさ風景写真などを
紹介するパネル展を開催します。

お問い合わせ

東京都建設局河川部計画課計画調査担当
TEL:03-5320-5412